

◆『経済倶楽部講演録』

バックナンバーのご案内

＊2月号 寺島実郎「2018年

への視座」 進藤榮一「トランプ

以後の世界はどこへ行くのか—

連欧連亜のすすめ」 嶋中雄二

「2018年日本経済の展望」

＊1月号 水島治郎「ポピュリス

ムの時代なのか— 岐路に立つ

現代デモクラシー」 高原明生

「第19回党大会後の中国」 佐和

隆光「文系軽視・理系偏重は国を

減ぼす」

＊12月号 曾我豪「政治の面白さ、

怖さ」 三浦瑠麗「北朝鮮核危機

と日本」 山下一仁「柳田・石橋

の農政論と農業改革」 河野龍

太郎「完全雇用なのになぜ追加

財政、金融緩和を続けるのか」

【編集後記】

平昌五輪では日本選手が予想を上回る活躍を見せ、文字通り日中を沸かせています。強くなった選手が多くが、かつてのような根性一本槍の練習ではなく、科学的な理論に基づく弱点の克服や身体能力の向上のために、世界の最も望ましい環境を探して飛び込んでいく勇氣とたくましさを用意しているようです。スポーツの世界も頭脳と情報なしには生きていけない時代を迎えています。

次号は、辺真一氏「平昌五輪後の朝鮮半島は和解放か、軍事衝突か？日本はどうなる？」、川島隆太氏「スマート・エイジング——認知症ゼロ社会を目指す東北大学の挑戦」、東郷和彦氏・下斗米伸夫氏・隈部兼作氏・小泉悠氏「プーチン政権下のロシアとこれからの日ロ関係」、熊野英生氏「2018年の日本経済を考える」を掲載予定です。

東洋経済 経済倶楽部講演録 (2018年3月号)

2018(平成30)年3月20日発行

本書内容の複写・複製・転記載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 駒橋 憲一 編集人 柴生田晴四

発行 東洋経済新報社
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)
電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987
e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <http://www.keizaiclub.or.jp>
印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉